

会社概要

本社所在地	〒163-0817 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル17F 03-3345-0601（代表）
設立	1980年6月
資本金	7億5,000万円
従業員	1,110名（2016年4月1日現在）
売上高	147億円（2016年3月期）
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部
事業所	■本社 〒163-0817 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル17F TEL 03-3345-0601（代表） ■大阪支社 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15 野村不動産大阪ビル10F TEL 06-4705-3901（代表） ■仙台事業所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-1-2 NMF仙台青葉通りビル6F TEL 022-261-6331（代表） ■松本事業所 〒390-1243 長野県松本市神林7107-47 TEL 0263-40-7720（代表） ■名古屋事業所 〒460-0003 名古屋市中区錦1-19-25 名古屋第一ビル・アネックス3F TEL 052-223-8388（代表） ■福岡事業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-3 博多駅前第一ビル3F TEL 092-411-3660（代表）

採用後の待遇

初任給	・大学院了 185,500円～215,500円（採用地域による） ・大学卒／専門卒（4年） 181,000円～211,000円（採用地域による） ・高専卒 171,000円～201,000円（採用地域による） ・専門卒（3年） 168,000円～198,000円（採用地域による） ・短大／専門卒（2年） 165,000円～195,000円（採用地域による） ※東京地域手当 : 30,000円 大阪・名古屋・福岡地域手当: 20,000円
諸手当	交通費全額支給、超過勤務手当等
昇給	年1回（6月）
賞与	年2回（6月・12月）
休日休暇	完全週休2日制（土・日）、祝日、年末年始、年次有給休暇（初年度より10日）、特別休暇、慶弔休暇、育児休業、介護休業、短時間勤務制度等 ※年間休日123日
待遇・福利厚生・社内制度	コミュニケーションファンド、総合福利厚生サービス（ベネフィット・ワン）、各種社会保険、団体生命保険、財形貯蓄、退職金制度、定期健康診断、従業員持株会、失効年休積立制度、資格手当支給制度、クラブ活動、健保組合施設、企業倫理ホットライン等
勤務地	東京、大阪、仙台、松本、名古屋、福岡（希望に依る）
勤務時間	9:00～18:00（実働8時間）

募集要項

募集職種・分野	■システムエンジニア ■CAE技術者（※東京のみ）
募集人数	65名
募集学部・学科	■システムエンジニア 全学部全学科 ■CAE技術者 大学院・大学を卒業予定で理系の方 又は 高専卒業予定の方
応募資格	2018年3月卒業見込み 又は 既卒の専門学校卒業以上の方

▼ お問い合わせ先

住所 ■東京・仙台・松本 TEL 03-3345-0601
■大阪・名古屋・福岡 TEL 06-4705-3901

E-mail
■東京・仙台・松本 e-freshman@minori-sol.jp
■大阪・名古屋・福岡 w-freshman@minori-sol.jp

URL <http://www.minori-sol.jp/recruit/info.html>

エントリーはこちら！

外出先やちょっとした空き時間にもマイナビを見てみよう！

<URL>
<http://job.mynavi.jp/18/pc/search/corp104621/outline.html>



check

会社概要

本社所在地	〒163-0817 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル17F 03-3345-0601 (代表)
設立	1980年6月
資本金	7億5,000万円
従業員	1,110名 (2016年4月1日現在)
売上高	147億円 (2016年3月期)
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部
事業所	■本社 〒163-0817 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル17F TEL 03-3345-0601 (代表) ■大阪支社 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15 野村不動産大阪ビル10F TEL 06-4705-3901 (代表) ■仙台事業所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-1-2 NMF仙台青葉通りビル6F TEL 022-261-6331 (代表) ■松本事業所 〒390-1243 長野県松本市神林7107-47 TEL 0263-40-7720 (代表) ■名古屋事業所 〒460-0003 名古屋市中区錦1-19-25 名古屋第一ビル・アネックス3F TEL 052-223-8388 (代表) ■福岡事業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-3 博多駅前第一ビル3F TEL 092-411-3660 (代表)

採用後の待遇

初任給	・大学院了 185,500円～215,500円 (採用地域による) ・大学卒/専門卒 (4年) 181,000円～211,000円 (採用地域による) ・高専卒 171,000円～201,000円 (採用地域による) ・専門卒 (3年) 168,000円～198,000円 (採用地域による) ・短大/専門卒 (2年) 165,000円～195,000円 (採用地域による)
諸手当	交通費全額支給、超過勤務手当等
昇給	年1回 (6月)
賞与	年2回 (6月・12月)
休日休暇	完全週休2日制 (土・日)、祝日、年末年始、年次有給休暇 (初年度より10日)、特別休暇、慶弔休暇、育児休業、介護休業、短時間勤務制度等 ※年間休日123日
待遇・福利厚生・社内制度	コミュニケーションファンド、総合福利厚生サービス (ベネフィット・ワン)、各種社会保険、団体生命保険、財形貯蓄、退職金制度、定期健康診断、従業員持株会、失効年休積立制度、資格手当支給制度、クラブ活動、健保組合施設、企業倫理ホットライン等
勤務地	東京、大阪、仙台、松本、名古屋、福岡 (希望に依る)
勤務時間	9:00～18:00 (実働8時間)

募集要項

募集職種・分野	■システムエンジニア ■CAE技術者 (※東京のみ)
募集人数	65名
募集学部・学科	■システムエンジニア、 全学部全学科 ■CAE技術者 大学院・大学を卒業予定で理系の方 又は 高専卒業予定の方
応募資格	2018年3月卒業見込み 又は 既卒の専門学校卒業以上の方

お問い合わせ先

住所	■東京・仙台・松本 TEL 03-3345-0601 ■大阪・名古屋・福岡 TEL 06-4705-3901
E-mail	■東京・仙台・松本 e-freshman@minority-sol.jp ■大阪・名古屋・福岡 w-freshman@minority-sol.jp
URL	http://www.minority-sol.jp/recruit/info.html

エントリーはこちら！
外出先やちょっとした空き
時間にもマイナビを見てみ
よう！

<URL>
[http://job.mynavi.jp/18/
pc/search/corp104621/
outline.html](http://job.mynavi.jp/18/pc/search/corp104621/outline.html)



check

2018 RECRUITING GUIDE



株式会社Minorityソリューションズ

2018 RECRUITING GUIDE

次はあなたの出番です！それは「+one」という名のIT品質。一段高い視点から、時代の一步先を、より感動的に、確実性はどこよりも、期待値を超えて。

GUIDE 01

会社紹介

1980年の設立以来、金融業や製造業、流通業を中心にITソリューションを数多く手掛ける東証一部上場企業。本社は新宿の超高級ビル群の一角にある「新宿NSビル」17F。



現場の第一線では、若手も多数活躍中。やりたいうちに挑戦しやすいう環境の中で、自分らしさを発揮しながら活躍できる。3ヶ月間の新入社員研修は、プログラミング初心者もしっかり学べる充実した教育カリキュラムを実施。



誰もが自分の理想を追い求め、成長していけるフィールドがあります！

大学の経営情報学科で学んだことを仕事につなげたいと考えたのが、IT業界を目指した理由です。結婚して大阪に嫁いだことを機にMinorソリューションズに入社しました。面接でとにかく親身になって私の話を聞き「一緒に頑張ってください！」と熱く声をかけてくださって、「この会社なら、自分のやりたいことにチャレンジできる環境がある」と思い入社を決めました。

上流工程に携わっていきたいという思いがあったため、入社後は上流の設計を任せてもらえることになりました。以前は設計通りに正確に動くものができればOKでしたが、設計を担当するようになって意識は一変。単にシステムが動けばいいのではなく、よりお客様の業務の効率化を図り、喜んでいただけるものを作っていくことが使命であることを先輩方から教えられました。それはまさに当社のスローガンでもある「+one」の考え方。今でも私自身の課題となっており、お客様のニーズ以上の付加価値のある提案をしていくことの大切さを学んだ時期でもありました。

年金システム、予約サイトなどの上流工程を経験した後、リーダーを経てマネージャーにキャリアアップ

現在は十数人のメンバーを管理しています。現場がさまざまなので、月に1回は集まって情報交換をしたり、それぞれ現場に小まめに足を運んだりして、状況の確認やコミュニケーションを図りながらメンバーの意見を取り入れるように心がけています。

当社の魅力の一つは、多様な階層別研修制度が整っていること。私もリーダーシップの本質やリーダーの役割などを学ぶ研修や、マネージャーが人材育成、マネジメント活動のポイントを学ぶ管理職研修などを受けてきました。そのなかには、当社の女性活躍推進プロジェクトの一環として行われた「女性社員研修」もあります。全事業所の女性社員が集まって、仕事や職場環境、家庭と仕事の両立などについての意見を自由に交換し合い、女性社員同士がコミュニケーションを図る良い機会となりました。当社は私のような未婚者や子どもがいる人も含め、誰もがキャリアを積みながらずっと仕事を続けたいという職場環境の改善や制度づくりを注力している会社です。これらも安心して仕事に集中し、もっと上位職を目指していきたいですね。

<ソリューション第三本部 Webソリューション部 マネージャー/奥野節子さん>



「自分が提案した内容によってお客様の業務が改善され、目に見える成果が少しくても表れた時は『やって良かった！』と心から達成感を覚えますね」と奥野さん。

GUIDE 03

ソフトウェア業界特集

多くのことを教わった新入社員時代。身に付けた知識を伝えることで恩返ししたい

不動産関連のシステム開発で大きくスキルアップ！

加藤 慎司
ソリューション第一本部 Webソリューション部
工学部電気情報物理工学科卒業
2014年入社

大学では主に電気系の知識とアルゴリズムに関する情報系の知識を習得。なかでもC言語を使ったプログラミングに興味を持ったことから、将来はソフトウェア開発の仕事に就きたいと考えようになった。Minorソリューションズを選んだ理由は、金融関係の業務を土台にした経営の安定性、そしてスマートフォンアプリなど最先端のソフトウェア開発を手がける先進性に大きな魅力を感じたから。「面接担当官の人のよさや気遣い」も決め手の一つだったという。入社以来、現在の部署で開発業務に従事。部内では次のリーダー候補として期待されている。



専門的な業務用システムの開発に従事。「正常に動作した時の感動は言葉にできないほどです！」

私は入社から現在に至るまで、とある不動産会社から依頼された「不動産における収益評価システム」の開発に携わっています。これは、住所、面積、築年、最寄り駅といった物件の概要を入力すると、周辺の事例データを取得し、それを基に当該物件の鑑定評価額を自動的に算出するシステム。主に銀行などの金融機関が担保物件の価値を算定するために使用するもので、一般ユーザーの目に触れる機会はありません。

システム自体がかなり複雑な構造なので、開発には専門的な知識が求められます。また、不動産や金融に関する知識も少なからず必要。途中でプロジェクトメンバーが代わり変わるとか教育することになるので、スタート時からを含めた少くも数のメンバーだけで開発を行っています。

私が新人ながらこのプロジェクトを任せられたのは、学生時代にC言語を勉強し、基礎的なプログラミングの知識を身に付けていたからだと思います。使用言語はJavaとC#。開発はすべて自社で行っています。入社当時は画面の修正やテストを担当していましたが、すぐに開発を任せられるようになりました。今も覚えているのは、500行以上にも及ぶSQL文書を1週間かけて書き上げたこと。苦労しただけにシステムが正常に動作したときは感動しました。同時に、自分に足りない部分もよくわかりました。プログラミングの知識

はあっても、それだけでは不十分。何が必要かを自分で考え、細部の設計を工夫しないといけない仕事はできないのです。

転職は2年目に訪れました。不動産に関わる別のプロジェクトに参加することになり、要件定義から携わることになったんです。言われたことをそのまま実行するのではなく、効率よく稼働するシステムをつくるため、設計段階から知識を絞りました。現在は元のプロジェクトに戻りましたが、この時の経験がとても役に立っています。

現在も同じプロジェクトに所属している先輩が土台をつくり、私が拡張をつくる形でしたが、今はお互いがそれぞれ並行して同じ仕事をしています。

プログラミングの基礎知識があったとはいえ、入社して3年にならない自分が業務用の基幹システムを任されていることに、大きな誇りを感じています。複雑なシステムを自分で構築し、それが正常動作した時の感動はちょっと言葉にできないくらい。この喜びを、ぜひ後輩の社員にも味わってほしいですね。

専門的な業務用基幹システムの構築を任されている加藤さん。「自分が教える側に立たない」と、高い意識で仕事に臨んでいる。

技術研修で多くのことを教わった自分。次は講師となって新人を育てたい

当社では新入社員を対象に、「集合研修」として入社後の3か月間、ヒューマン研修と技術研修を実施しています。実は、今年度の技術研修講師を担当することになったんです。技術講師は数人いますが、私はJavaを教える予定です。

会社から講師をやるよう言われたからではなく、自分から進んで講師になりたいと申し出ました。というのも、私自身が技術研修でずっと講師に選り合い、仕事を続けるうえでも大いに助けられているからなんです。その講師の方はかなり年上の先輩社員。わからないことはこころよく教えてくれる。非常に教育熱心な方です。後輩の面倒見もよく、私もよく教わっていただいています。

そういう経験があるので、今度は私が講師になって恩返しをしたいと思ったんです。理系の方はともかく、文系の方は研修時にプログラミングがどういふものかを知った時点で、「これは難しい」と思うかも知れません。決してそんなことはない。JavaにしてC言語にしても、プログラミングは面白く奥深いものです。私はそれを新入社員のみならず、わかりやすく丁寧に伝えたいと思っています。今は技術研修の詳細を考えているところです。プロジェクト担当言語であるJavaの特徴を簡単に理解で

きる、シンプルなお内容にするつもりです。

この集合研修もそうですが、当社は人材教育に力を入れているのが大きな特徴です。集合研修の後に実施される「コーチャー制度」があるのも、新人にとってうれしいサポートになるはず。これは1人の先輩が専任で新人1人のサポートをするという制度。私についてくれたコーチャーは、同じ仕事をしていた先輩社員。今も隣の席で一緒に働いています。コーチャー制度では先輩社員との間で1日1回の面談があるのですが、仕事の進捗は20分程度。残りの30分ほどは世間話や雑談でした。でも、初めての仕事でほとんど余裕がなかった自分には、そういう時間がとてもありがたかった。私は講師にも先輩にも思ってもらいたいです。

その後は、リーダーになる準備のタイミングで外部講師による階層別研修を受けました。正直、受ける前は奮闘だと思っていましたが、受けてみるとメリットばかりでした。初心にかえり、自分がなぜこの仕事をやっているのか、何を目標しているのかを見つめ直すことができました。



若い社員が活躍しているMinorソリューションズ。同期や年の近い社員が多く、自然に仲間意識が強く、自然に仲間意識が強いことだろう。

GUIDE 02

仕事紹介

東京本社での職場の様子。このほか、大阪や仙台、松本、名古屋、福岡にも拠点を設け、全国規模で幅広いITビジネスを展開中。



個性豊かなメンバーがそれぞれが自分の得意分野を活かし、力を集結させてプロジェクトに取り組みることが当社の強み。チームワークで大きな力を発揮している。



★★★ 人事部からのメッセージ ★★★

若手社員による当社の特徴や入社理由は、「幅広い業界のシステム開発に携われる」、「一段高い視点で物事を捉え、付加価値あるサービスを提供するスローガン「+one」に共感した」、「教育制度が充実していて安心してスキルアップできる」、「風通しがよく雰囲気」などです。

ご自身の目で確かめるために、ぜひ会社説明会に参加してください。文系・理系を問わず、様々な学部・学科の方が活躍中です。

私たちが重視するのはその方の人間性です。何でも吸収しているという素直さと意欲があり、主体性をもって仕事に取り組む方が、当社では大活躍しています。

お客様との折衝の多い仕事なので、コミュニケーション能力が必要です。ただし、マニュアル通りではなく、自分で考え、自分の言葉で、熱い想いを伝えることが大切です。

当社は、計画的な年休取得を奨励する制度を導入するなど、より「働きやすい会社」の実現に向けた取り組みを推進し続けています。2016年度「人を活かす会社」調査（日本経済新聞・日経産業新聞掲載）では、職場環境・コミュニケーション分野で11位、総合で72位にランクインしました。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。



「就職活動は今後の人生を大きく左右する一大事。結果だけでなく過程が大事。できるだけ多くの業界を見て、たくさんの眼を頼り、視野を広げてください」

将来はマネージャーになり、プロジェクト全体をまとめていきたい

直近の目標はプロジェクトリーダーになること。その先は、開発の現場で上を目指すのではなく、プロフェッショナルとしてマネジメントの仕事に就きたいと考えています。当社のキャリアステップは大きく二つあって、一つはエンジニアを続けて技術を極める道、もう一つは途中で技術を磨き、そこから実務を離れてマネジメントへ移る道。

私はあと数年、開発の現場でスキルを磨き、その後はマネージャーとなってプロジェクト全体をまとめていきたいと思っています。さまざまな人と関わり、その人ごとの特徴を見極め、持てる力を引き出すことに魅力を感じています。人を育てることが、自分の成長につながるのではないかと。もちろん、まだキャリア3年の若手ですので、新しいソフトウェア開発にもトライしたいと思っています。昨年、私が所属するWebソリューション部に分科会ができました。私はその中のモバイル部門に入り、今は本来の業務に支障をきたさない範囲でスマートフォン用のアプリケーションをつくっているところ。「業務用システムを得意とするMinoriソ

リューションズにふさわしいアプリケーションはどのようなものか？」を念頭に置きながら、チャレンジを続けています。

今までの話だとしても仕事ばかりしているように思われるかもしれませんが、そうではありません。所属部署やプロジェクトの時期によって異なりますが、当社に入社前に想像していたよりも残業時間が少なく、有給休暇も取りやすい。私の場合、休日はもちろんサッカー観戦ですね。忙しくなければ月に1回はサッカーの試合を見に行っています。

平日は目標を持って仕事に集中し、休日はプライベートな時間を充実させる。言うのは簡単ですが、これを実現するには会社のサポートが欠かせません。当社は多種多様な教育制度で社員をフォローし、同時に自分の時間をしっかり持つように、仕事の仕方を指導してくれます。ワーク・ライフ・バランスに對する意識が高いので、すぐ働きやすい。みなさんにも、ぜひこの環境で大きな実りをつかんではほしいと思います。



新人時代のソフトウェア開発はプログラミングなどの実務が中心だが、ミーティングや打ち合わせの機会も多い。若手社員の間でも活発な意見が飛び交っている。

○ 学生の方へメッセージ

人生の中でわずかながらしかない学生時代。この短い間、みなさんにはできるだけ友人や仲間を大切にしたいと思っています。私の場合、同じ大学出身で東京に出てきている友人がいます。実はみんな遊び仲間。そのうち3、4人としょっちゅう集まっては飲みに行き、他愛もない話をして楽しんでいます。一緒にサッカー観戦に行く友人もその中の一人です。

気分が落ちているので話しやすし、それぞれが異業種に就いているので仕事の話が新鮮。彼らの時間が仕事の息抜きやリフレッシュになっています。会社から、仕事に役立つ視点が見つかることもあります。もうひとつアドバイスしたいのは、大学の授業中、自分が興味を持って何かを見つけてほしいということ。私の場合、それはプログラミングでした。もう少しまり下げて勉強しておけばよかったと後悔しているくらいです。多種多様な大学の授業。その中に、みなさんの将来につながるヒントが隠れているはず。 (加藤 慎司)

